



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第32-33号

例会日/2015年3月19日(火) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル「辰巳屋」8F

●3月12日(木)の第32回例会は、3月14日(土)開催の「インターシティ・ミーティング」に振替となっております。

Rotary



本日の
プログラム

PETS報告

新会員スピーチ

幡 研一 会長エレクト

鈴木 勇人 会員
(前)鈴木設計代表

和の心で
日々燭を掲げよう

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

例会次第

開会点鐘 古俣 猛 副会長
ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー 安藤健次郎 会員
「四つのテスト」唱和 今井 康 会員
お客様並びに来訪ロータリアン紹介
●血圧測定
副会長挨拶 古俣 猛 副会長
食 事
幹事報告 坪井大雄 幹事
各委員会報告
●プログラム・ニコニコBOX小委員会
プログラム担当 右近八郎 委員長
ニコニコBOX担当 岩田尚志 委員
◎本日のプログラム
閉会点鐘 古俣 猛 副会長



幹事報告

お知らせ

●3月理事会議事録を配布しております。新会員として1名推薦され承認されましたのでお知らせ致します。

例会プログラムのご案内

■4月2日(木) 12:30~「辰巳屋」
・佐藤武彦広報マルチメディア雑誌委員長スピーチ
「雑誌月間にちなんで」

*誕生日祝い

・理事会/4月2日(木) 18:30~「石林」

■4月9(木)→11(土)に変更 12:30~「福島競馬場」
「職場訪問例会 福島競馬場」

■4月16日(木) 12:30~「辰巳屋」

・内堀雅雄福島県知事ご挨拶

・名誉会員バッジ伝達

・新会員スピーチ

クリーンテック株式会社 反後太郎会員

*「友」紹介 *「血圧測定」

■4月23(木) 18:30~「石林」
「観桜夜間例会」 *ゴルフコンペ(パーシモンCC)

■4月30(木)→26(日)に変更 10:00~「パルセイロいざか」
「RI第2530地区 地区大会」

ごあいさつ
二〇一四一五年度副会長 古俣 猛

本日は、丹治会長が所用のため代理を務めさせて頂きます。まず報告であります。去る三月十四日(土)、二本松あたりにロータリークラブさんがホストとなり、二本松御苑におきまして、県北第一分区分区インターシティ・ミーティング(I・M)が開催されました。当クラブからは、丹治会長をはじめ総勢二十一名で参加をして参りました。

「職業奉仕を実践してロータリーに輝きを」というテーマで、グループディスカッション形式にて行われました。内容については非常に多岐にわたる意見やロータリーに対する思いなど、会員それぞれの考えを聞くことが出来てとても有意義なI・Mとなりました。このような公的な機会に他クラブの会員との意見交換はとても大切なことだと強く感じた会議でありました。その後懇親会となり阿久津PGのご挨拶の後、

和やかな酒宴となりました。今回I・Mに参加して感じたことですが、参加して頂いたメンバーがパスト会長クラスばかりで、あまりにも若いメンバーの参加が少ないのは大変残念だと思えます。是非次年度I・Mには多くの若いメンバーの参加を宜しく願いをしたいと思います。

さかのぼりますが三月十二日(木)には「TENの会」が石林さんにて開催されました。当日は四十一名の参加により半年ぶりの「TENの会」ではありましたが、大変にぎやかな会となりました。今後も「TENの会」に対するご理解と多くの皆様のご参加をお願いしたいと思います。

ここで時間を少々いただきまして、よく例会におきまして米山功労者の感謝状贈呈やポールハリスフェローの認証など、会長より該当する会員に対して表彰や贈呈が行われるのですが、意外に内容を理解されていない方が多いと思われまして、私も含めてではありませんが、簡単にご紹介をさせていただきます。

まず米山功労者ですが、個人の特別寄付金

新会員スピーチ

(有)鈴木設計 代表

鈴木 勇人 会員



※スピーチいただいた内容より抜粋して掲載しております。

自己紹介～いつも建築とサッカー～

- 1972年福島市生まれ
- 宮城野小学校(仙台)～岡山小～福島三中～福島東高校
- 千葉工業大学工学部建築学科卒(宮澤鉄蔵研究室)
- 一級建築士、HACAAP.A専門技師、CASBEE戸建評価員
- サッカー歴・小学校3年サッカーを始める(元旦は国立競技場)
 - ・福島東高サッカー部主将(県ベスト4)
 - ・千葉工業大学体育会サッカー部主将千葉県大学選抜
 - ・関東理工科系サッカーリーグ1部優勝、得点王、ベストイレブン
 - ・平成7年福島国体候補選手、平成8年東北総体福島県代表
 - ・FCペラーダ(福島マインツの前身)、日韓建築家サッカー日本代表

- 私の原風景は奥の細道ゆかりの「文知摺観音」
- 家族旅行は「寺社仏閣と城めぐり」



● サッカーによる人格形成



● 自分のために、から福島、そして日本のために！



誇りをかけて闘う責任と自覚

有限会社 鈴木設計について

- 一級建築士事務所(建築物の企画設計・工事監理)
- 昭和56年設立(創業34年)、社員数7名
- 年商:9000万円(工事費換算:25億円程度)
- 分野:公共6:民間4
- 目指すは「コミュニティデザイナー」

【企業理念】

- 一、建築を通して、人や街を元気にします。
- 一、建築を通して、依頼者に夢や希望を提供します。
- 一、建築を通して、未来に誇れる技術や環境を創造します。

● 鈴木設計の仕事



飯坂温泉「鯖湖湯」
再現設計



福島片岡鶴太郎
美術庭園「松鶴苑」



飯坂温泉
「旧堀切邸」



国指定・宮畑遺跡公園



福島市飯坂消防署



喜多方市地域
家庭医療センター



「板倉神社」再建



四季の里農村
マニユラクチャー公園
屋根付き広場



おかやま学童どんぐり子

本業は街を元気にすること

(株) AC 福島ユナイテッド

■福島県初のJリーグクラブ「福島ユナイテッドFC」の運営

■平成23年設立(創業4年目)、クラブ関係者数 約500名

■スポンサー企業数400社、個人サポータークラブ4,000名

【クラブ理念】

- 一、スポーツを通して、福島を元気にします。
- 一、スポーツを通して、子供たちに夢を提供します。
- 一、スポーツを通して、世界に誇れる福島を創造します。

●文武両道を成し遂げる

…究極の建築は街づくりや人づくり

文武両道 = ハイブリッド経営



●建築で復旧復興に

全力で取り組む

●スポーツで街を

元気にする



いつの日かJ1優勝へ!

福島に天皇杯を! 福島の誇りを胸に!

熱い応援をよろしくお願いします!



国際ロータリー 2530 地区 2015-2016 年度

会長エレクト研修セミナー (PETS) 参加報告

幡 研一 会長エレクト



●日時: 2015年3月7日(土)8日(日)

●会場: 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯

●対象: 2530地区内66ロータリークラブの会長エレクト

〈3月7日〉

酒井善盛ガバナーエレクト: RIテーマと地区目標

○2015-2016 年度RI 会長

ラビアビンドラン会長(スリランカ)

【テーマ】

Be a Present to the world

(世界へのプレゼントになろう)

私たちは地位や身分にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かを持っている。私たちはロータリーを通じてこれらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはずです。

今年度からは、国際ロータリーのデータベースに各クラブの活動目標の進捗状況を入力し、RIが各クラブの実績を検証するようになる。

少なくとも15のクラブ目標をロータリークラブセントラルに入力する。7月の半期人頭分担当金を期限まで支払う。の2項目が必須項目。

【地区目標(RIテーマを実現するための地区の目標)】

原点回帰(足元を見つめて新しいことに取り組みよう)

(1) 会員基盤の向上・拡大

衛生クラブ、インターアクト、ローターアクトの新設
各クラブ純増2名以上

(2) ロータリー財団への貢献

1人150ドルの達成

(3) 公共イメージと認知度の向上

地域社会へのローリーブランドの普及

(4) 米山記念奨学会への協力

年間普通寄付金一人5,000円

特別寄付金一人10,000円

スリランカにアジアで7番目の学友会を創設(加藤義朋会員)

ロータリーの特別月間

RI 理事会は2014年10月開催の会合で、ロータリーの特別月間を、重点分野を強調するものに変更した。

- | | |
|-----|----------------|
| 8月 | 会員増強・拡大月間 |
| 9月 | 基本的教育と識字率向上月間 |
| 10月 | 経済と地域社会の発展月間 |
| | …米山月間(日本独自) |
| 11月 | ロータリー財団月間 |
| 12月 | 疾病予防と治療月間 |
| 1月 | 職業奉仕月間 |
| 2月 | 平和と紛争予防/紛争解決月間 |
| 3月 | 水と衛生月間 |
| 4月 | 母子の健康月間 |
| 5月 | 青少年奉仕月間 |
| 6月 | ロータリー親睦活動月間 |

○野崎 潔ガバナー: クラブ会長の役割と責務

その後地区の各委員会委員長が各々の委員会の役割について講演

○阿久津 肇PG: 地区運営委員会(戦略計画)の役割について講演

IM (Intercity Meeting)

アイエム、インターシティミーティングとは、グループ、分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、そのときに話題になっていること、考えなければならぬ問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め深めるとともに、グループ、分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

福島クラブがホストを務めたIMでは、平成18年（大沼健次会長年度）に開催された「学遊会」が記憶に新しいところです。その折の運営方法は、参加者全員がテーブルに分かれて、21のサブテーマの中から選択して自由討論を行うという、当時としてはユニークなもので、大方の好評を得ました。この形式はその後、分区のIMにおいて踏襲されるようになりました。

従来のIMは、会員参加の提案、討議でしたが、全員発言には少々無理がありました。また、ロータリーというのはトップダウンが多くて、下の意見が反映しない会との不満も側聞されることから、ワークショップ形式で、参加者全員に思う存分発言して頂く趣旨での開催となり、大沼会長、白岩実行委員長のもと、実行委員会で検討が重ねられました。

3つの大きなメインテーマの中に、21のサブテーマを設定し、この21のサブテーマごとにテーブルに分かれ、各テーブルではコーディネーターの進行のもとに、約1時間にわたり自由討論を行って頂きました。以下は2005-06「学遊会」のメインテーマ及びサブテーマです。

メインテーマ(A) 会員のたけになるロータリー

- サブテーマ 1) 会員にとって魅力あるロータリーとは
2) クラブの運営について
3) 例会の在り方について
4) 経済的負担について
5) 新会員の研修会について
6) 地区・区の行事について
7) 地区・区の研修会について

メインテーマ(B) 地域社会になくてはならないロータリー

- サブテーマ 1) 地域社会とロータリーの関わり方について
2) ロータリーの広報活動について
3) 米山奨学生制度について
4) ライラについて
5) インターアクト・ローターアクトについて
6) 地域社会への貢献とは
7) 地域他団体との関係について

メインテーマ(C) ロータリーの改善

- サブテーマ 1) ロータリーの改善すべき点とは
2) ロータリーの活性化とは
3) ロータリーの将来について
4) 若者に魅力あるロータリーとは
5) 会員の増強・退会防止について
6) 国際ロータリーとの関わりについて
7) ロータリーへの参加について

(文責/丹治正博)

「ロータリアンの行動規範」変遷の歴史

ロータリークラブは、会員が自らの職業を正しく行い、業界全体の倫理的水準を向上させ、ひいては地域社会の発展を成し遂げようという、職業を通しての奉仕、「職業奉仕」を行うことが、他の奉仕団体にはない特徴です。先頃「ロータリアンの行動規範」改訂の通知が参りました。この機会に、現行の行動規範に至る変遷の歴史を概観することにいたします。

「ロータリアンの行動規範」(現行)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

以上

1915年のサンフランシスコ国際大会で、「職業人のロータリー道徳律（職業倫理訓）」が採択されました。現在では、「歴史的文献」とされ、RIの公式資料には掲載されていませんが、その内容は、ロータリーの「奉仕の理念」の真髄を表現しており、現代社会においても、ロータリアンが守るべき指針となるべきものと考えられます。

道徳律 11 ヶ条 (1915年RI国際大会)

- 第1. わが職業は価値あるものであり、世に奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきこと。
- 第2. わが身を修め、わが能率を向上し、わが奉仕を拡大すべきこと。そうすることによって最もよく奉仕するもの最も多く報いられるという、ロータリーの基本原則に対して忠実なることを立証すべきこと。
- 第3. われは実業人であり成功の野心を抱えていることを認める。同時に道徳を重んずる人間であり、最高の正義と道義に基づかざる成功はこれを欲するものではないと自覚すべきこと。
- 第4. わが商品、わがサービス、わが創意工夫を、利益を目的として他と交換するのは合法にして道徳に基づくとの信念をもつべきこと。ただしすべての当事者がこの交換によって利益を受けることを前提とする。
- 第5. わが職業の標準を向上させるため最善の努力をいたし、その結果わが業務の進め方は賢明にして利益をもたらす、この実例にならば幸福への道が開かれることを同業の者に悟らしむよう実践すべきこと。
- 第6. わが競争者と同等、ないしそれ以上の完全なサービスをなし得るような方法をもって業務を運営すべきこと。もし疑わしい際には厳格な意味の責任義務を越えて一層のサービスを行なうこと。
- 第7. 専門家あるいは実業人の最大の資産の一つはその友人であることを理解すべきこと。そして友情

を通じて得られたものこそ妥当なものであることを理解すべきである。

- 第8. ほんとの友人は互いに強要するものではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず道徳律を汚すものである。
- 第9. 他の人が行なわないような不正の方法によって機会を利用して得た成功は合法的でなく道徳にも反する。また道徳的に疑わしいため他の人の採らない機会に乗じて得る成功などは欲しないこと。
- 第10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあってはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、すべての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわしめるためにロータリーは存在するものである。
- 第11. 最後に「すべて人にせられんと思うことは人にもその通りせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対してすべての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になるということを中心とするものである。以上

道徳律について

道徳律はアイオワ州シュー・シティ・ロータリークラブが2年の歳月をかけて起草し、1915年サンフランシスコ国際大会で採択されました。1911年ロータリー・モットーが採択され、定款改正が行われたにも拘わらず、ロータリアン同志の互惠主義が改善されないことに対して、1913年のドゥルース大会で、ロータリアン各自が如何にして職業倫理を高めるかの指針を作成し、次年度のヒューストン大会に提案することが決議され、シュー・シティ・ロータリークラブに委任されました。同クラブは全国のロータリアンに提案を求めたところ数百に上る提案が集まり、翌年には纏めることが出来ず、苦心の末成文化して1915年サンフランシスコ大会に提出、採択され、公式な道徳律として「ロータリー通解」に掲載、全会員に配布されました。

その後、その内容が厳しすぎる(第6条)と言うことと、表現が宗教的(第11条)であることに対する批判が続出し、検討の末、理事会は1927年にこれを改訂、綱領を重視すべきであると1931年には配布中止、1951年には手続要覧の掲載中止、1980年にそれまであったRI細則第16条の「道徳律」の言葉が削除され、「道徳律」は歴史的なものとなって今日に至っています。

「ロータリアンの職業宣言」(1989年規定審議会採択)

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

1. 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
2. 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳的基準に対し、名実ともに忠実であれ。
3. 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。
4. 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他の専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
5. 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
6. 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
7. 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関し

て、これを世に問うに当っては、正直専一なるべし。事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。以上

「ロータリーの行動規範」

(Rotary Code of Conduct 2011年9月RI理事会)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 高潔性(Integrity)という中核価値をすべての行動や活動において実例として示すこと。
- 2) 私の職業上の経験や才能をロータリーの奉仕に活用すること。
- 3) 私の個人生活、職業生活のすべての場面で、他者への範例となるように、倫理的に、そして高い倫理基準を奨励・育成するよう行動すること。
- 4) 他者とのすべての(商)取引において公正であること。そして、彼らを人類の同胞として当然扱うべき敬意をもって遇すること。
- 5) 社会に役立つすべての仕事に対する認識と敬意の念を促進すること。
- 6) 自己の職業上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。
- 7) ロータリーと同僚ロータリアンがもたらす信用に敬意を表すること。そしてロータリーまたは同僚ロータリアンに不評や不利な状況をもたらしうようなことは一切しないこと。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めないこと。以上

「ロータリアンの職業宣言」が定年退職や一時的理由から職業を離れている会員がいることを考慮し、改編され「ロータリーの行動規範」と改名されました。

「ロータリーの行動規範」改訂(2014年1月RI理事会)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. 事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。

「ロータリアンの行動規範」再改訂(2014年10月RI理事会)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

最後の第5項が削除されました (文責/丹治正博)

インターシティ・ミーティング

プログラム

日時／2015年3月14日(土)

場所／二本松御苑

司会 松坂豪智



野崎 潔ガバナー

久米允彦ガバナー補佐

阿久津 肇PG
懇親会にてご挨拶二本松あだたらRC
秋山和久会長

グループミーティング
では右近八郎会員が
グループの代表として
発表されました。

13:30~14:00

登録開始

14:00

開会点鐘

国歌斉唱・ロータリーソング(奉仕の理想)

ホストクラブ会長 秋山和久

ソングリーダー 佐藤壮一郎

開会あいさつ

実行委員長 善方邦雄

歓迎のことば

ホストクラブ会長 秋山和久

ガバナー補佐あいさつ・テーマ発表

ガバナー補佐 久米允彦

ガバナー・バストガバナー紹介

ガバナー補佐 久米允彦

参加クラブ紹介

ガバナー補佐 久米允彦

ガバナーあいさつ

地区ガバナー 野崎 潔

コーディネーターの紹介

ホストクラブ会長 秋山和久

14:30

グループミーティング

討議 テーマ「職業奉仕を实践して ロータリーに輝きを」

グループディスカッション形式 グループ毎に取りまとめて代表者が
それぞれ発表する。

15:30

休憩(10分間)

15:40

発表・7名のコーディネーター3分間

総評

ガバナー補佐 久米允彦

次年度ガバナー補佐あいさつ

次年度ガバナー補佐 鈴木和夫

次年度ホストクラブ発表

ガバナー補佐 久米允彦

次年度ホストクラブあいさつ

二本松RC次年度会長 遊佐金一

閉会あいさつ

実行 幹事 斎藤敏夫

16:15

閉会点鐘

ホストクラブ会長 秋山和久

諸事お知らせ

司会 松坂豪智

『懇親会』

司会 松坂豪智

16:30

開会のことば

親睦委員会委員長 斎藤勝美

あいさつ

バストガバナー 阿久津 肇

乾杯

バストガバナー 大橋廣治

アトラクション(歌謡ショー)元「敏いとうとハッピー&ブルー」

手に手つないで

ソングリーダー 佐藤壮一郎

18:00

閉会のことば

分区幹事 山村忠広

私のひとこと

森岡 幸江 会員

は、大会に出席するアクトの様々な方言が飛び交い、「思ったより都会だ、民衆がない」「徳島駅に似ている」「寒くないね」との声が。実際に足を運んで初めてわかることがあります。澆刺とした若さに溢れた大会は整然とすすめられ、講演や第二原発、被災地の見学、フラダンスや伝統工芸の体験等のプログラムが組まれています。全国から集まった五〇〇人のロータリーアクトは福島を体験し、友情を深めた二日間となったことでしょう。菅野晋地区委員、福島学院大学ロータリーアクトクラブより三名が出席しました。



さる三月二十一、二十二日にロータリーアクト全国研修会が郡山市ホテルハマツにおいて開催されました。会場に向かうバスの中で

ニコニコBOX報告

〈報告〉岩田尚志 委員

本日のニコニコBOX投入額 21件 ¥47,000 累計 ¥1,953,000

○氏川 守義 会員
この度当社が障がい者用の関係で、厚生労働大臣賞を頂くことになりました。初代社長田中善六の功績が今になって認められたことと感謝しております。

○幡 研一 会員
①PETS報告させていただきました。②渡邊広重支店長のご栄転を祝して③鈴木勇人会員のスピーチ期待しております。

○鈴木 勇人 会員
本日は新会員スピーチお世話になります。皆様よろしく願ひ致します。

○田苗 博 会員
三寒四温なので体調に気をつけましょう。鈴木会員のスピーチ楽しみです。

○他に／丹治正博／坪井大雄／志村光昭／土屋敦雄／門脇 渉／八子英器／海野卓哉／加納武志／白岩康夫／藤井高志／増子 勉／今井康／安藤健次郎／松浦敬裕／古俣 猛／田沼紀美子／茂田士郎

パンダハウス募金ご報告 (森川英治社会奉仕委員長)

3月19日 4,128円

累計217,520円